

大門美園自治会

自治会長 綾部 匡之 様

(自 9100)

さいたま市長 清水 勇人

(公印省略)

避難行動要支援者名簿の提供について (依頼)

日頃より、防災行政に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では、平成27年度から災害発生時などに、自ら避難することが困難な方を支援するため、「避難行動要支援者名簿」を作成し、自主防災組織、自治会、民生・児童委員に配付しておりますが、貴区域で新たに掲載希望された方や転居等の情報を反映させるため、名簿の更新を行いましたので御案内いたします。

つきましては、誠に恐縮ですが、同封の誓約書とアンケートに御記入のうえ、区役所にて名簿の受け取りをお願いいたします。また、現在保管されている名簿は写しを含め、回収となりますので、御持参いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

記

- 1 配付日時 本通知到着日から令和4年3月31日(木)まで  
土日祝日を除く、8:30~17:15  
(少々お待ちいただくこともありますので御了承ください)
- 2 配付場所 お住まいの区役所 総務課  
(※防災課ではありませんので御注意ください)
- 3 御持参いただく書類 ①本通知、②誓約書、③アンケート、④お持ちの名簿  
(新規でお受け取りいただく場合は①、②のみ御持参ください)

※1 本通知は、自主防災組織会長及び自主防災組織未結成の自治会長に送付しております。

※2 平成28年度から、自主防災組織会長と自治会長が異なる場合は、自治会長にも名簿を配付しています(アンケートは同封していません)。

※3 裏面に昨年度のアンケート集計結果を掲載しています。

【問い合わせ先】

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

さいたま市総務局危機管理部防災課

防災企画係 担当：今井・前岡・渡部

TEL (048)829-1126 FAX (048)829-1978

(参考) 令和2年度避難行動要支援者名簿アンケート 集計結果

回答：674組織

- Q1 コロナ禍で活動頻度が例年と違いますか。
- 1 はい(訓練中止など活動自体を自粛) 508組織
  - 2 いいえ(コロナ対策をして例年通り活動) 132組織
- Q2 活動時の例年との相違点や、工夫されている事、苦慮されている事
- ・訓練や会議等の中止、人数制限や規模縮小(時間短縮)での実施
  - ・各戸に文書で通知や照会をしたり、資機材の点検や整理に重点を置いて活動
  - ・活動自粛が続く、防災に対する意識の低下を懸念
- Q3 市が配付した「避難行動要支援者名簿」をどの程度活用していますか(複数回答)。
- 1 防災訓練時のみ使用 255組織
  - 2 日頃の自主防災組織の活動時にも使用 64組織
  - 3 コロナ禍で自主防災組織の活動自体が自粛傾向 273組織
  - 4 その他 21組織  
(・区域内の地図に要支援者宅、支援者宅を記入し、各班で共有  
・防犯パトロール時や会合の帰りなどに要支援者宅の場所を確認 など)
- Q4 「個別避難支援プラン」の作成状況
- 1 作成済 39組織
  - 2 作成予定 144組織
  - 3 未作成 470組織
- Q5 (Q4で作成済の組織) 作成済人数 24組織 917名中 599名分作成
- Q6 (Q4で未作成の組織) 作成していない理由(複数回答)
- 1 支援者を決めておくことが困難 223組織
  - 2 本人(避難行動要支援者)と話す機会がない 181組織
  - 3 作成の仕方が分からない 67組織
  - 4 組織の高齢化や少人数化で支援が困難 157組織
  - 5 その他 67組織  
(役員が毎年交代するので余裕がない、名簿掲載者数が多く役員だけでは難しい、要支援者マップで担当者を特定している など)
- Q7 主なご意見
- ・個人情報観点から、情報共有の範囲の特定が難しい
  - ・自治会未加入者やマンション居住者と面識がなく、対応が今後の課題である
  - ・支援者も高齢化で、発災時に活動できるか不安がある

No. \_\_\_\_\_

# 誓約書

さいたま市長あて  
(各区役所総務課へご提出ください)

令和 4 年 2 月 5 日

組織名 (自主防災組織) 大門学園自治会  
(自治会)

代表者 (会長名) 綾部 直し

住所 さいたま市 緑 区

電話番号 \_\_\_\_\_

さいたま市避難行動要支援者名簿については、災害時の救援・支援活動等に役立てるため、名簿の記載事項をさいたま市個人情報保護条例に基づき、適正な取扱いを確保し、厳重に管理を行うとともに、その利用を避難行動要支援者の支援の目的にのみ使用することを誓約します。

また、次の事項を遵守することを誓約いたします。

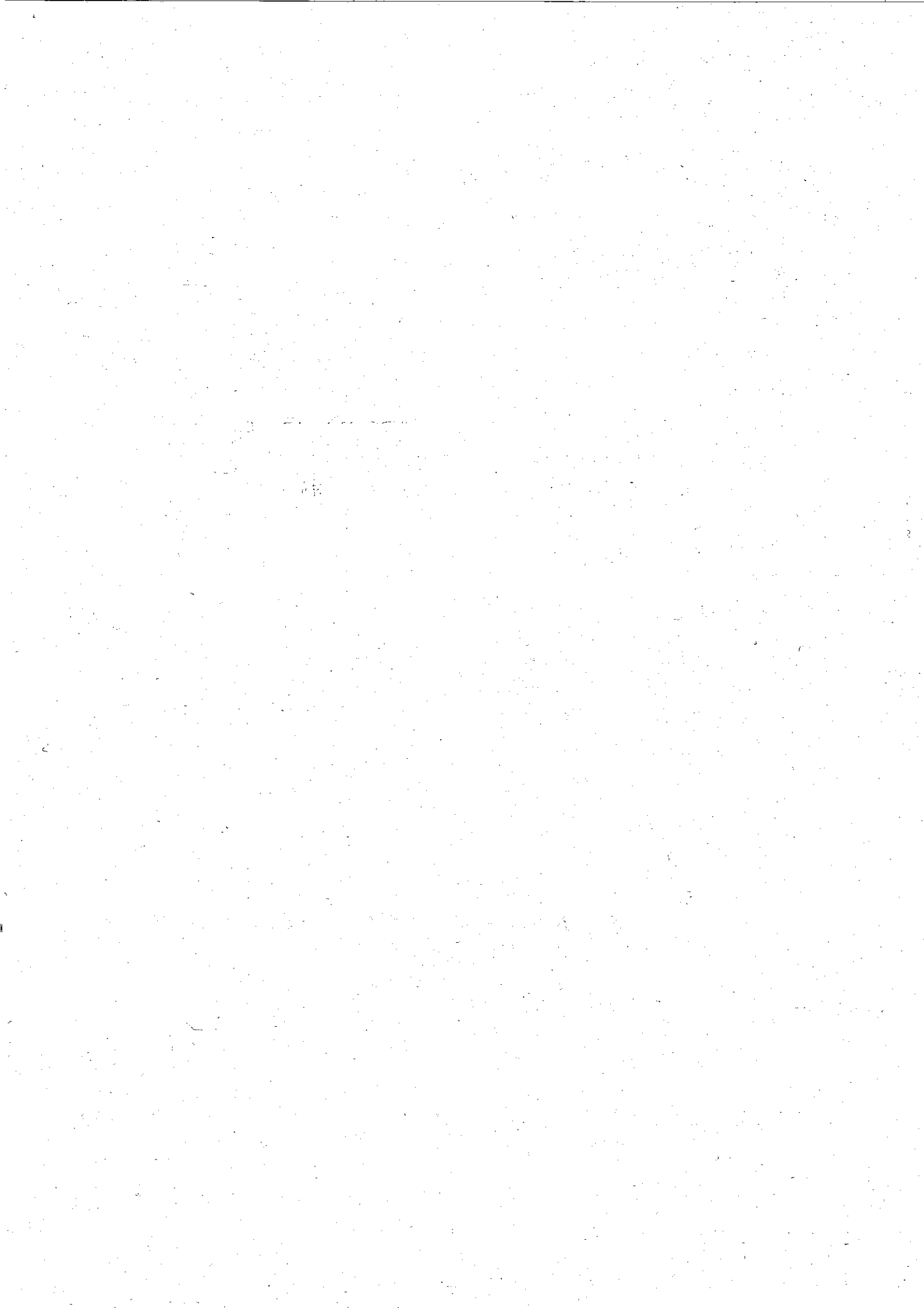
- 1 市から提供を受けた情報は、上記以外の目的には、複写、複製を一切いたしません。
- 2 市から提供を受けた情報をパソコンその他の情報機器への入力を一切いたしません。

(自主防災組織・自治会の役員など代理者のお受取も可能です。  
上記の組織名・代表者欄のほか、こちらをご記入ください。)

代理者名

住所

電話番号 \_\_\_\_\_



# 令和3年度 避難行動要支援者名簿についてのアンケート

自主防災組織名 新 区 大門南園自治会  
(未結成の場合は自治会名)

該当する数字に○をつけて回答してください。お手数ですがご協力をお願いいたします。

Q1 (Q1・2は自主防災組織のみ) コロナ禍の長期化で、活動の自粛は続いていますか。

- 1 はい(訓練中止・活動規模縮小など)
- 2 いいえ(コロナ禍前と同様に活動)

Q2 活動時に工夫されている事、苦慮されている事を教えてください。

Q3 市が配付した「避難行動要支援者名簿」をどの程度活用していますか。

- 1 防災訓練時のみ使用
- 2 日頃の自主防災組織の活動時にも使用
- 3 コロナ禍で自主防災組織の活動自体が自粛傾向
- 4  その他(要支援者に対し、自治会として必要支援を希望している) 市に申し出た

Q4 「個別避難支援プラン※」を作成していますか。

- 1  作成済 →Q5へ
- 2 作成する予定
- 3 未作成 →Q6へ

※避難行動要支援者の避難誘導等を迅速かつ的確に実施するために、要支援者一人ひとりにおいて、誰が誰に情報を伝え、どこに避難所に誘導するかを事前に決めておくものです。  
さいたま市では、平成25年5月に作成した「個別避難支援プラン策定マニュアル」を自主防災組織、自治会、民生委員に配付しています。

Q5 Q4で作成済と回答された組織に伺います。何名分を作成していますか。

名簿掲載者 5 名中、 1 名 作成済

Q6 Q4で未作成と回答された組織に伺います。作成していない理由を教えてください。

- 1 支援者を決めておくことが困難
- 2 本人(避難行動要支援者)と話す機会がない
- 3 作成の仕方が分からない
- 4 組織の高齢化や少人数化で支援が困難
- 5 その他( )

Q7 最後に「避難行動要支援者名簿」について、ご意見をお聞かせください。

このアンケートの回答に対し、無反応の要支援者が5名中4名いた。この際に対し、自治会として関心ある人への支援を希望する。

※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。今年度の名簿受取時に区役所総務課へご提出いただくか、防災課へFAX(048-829-1978)してください。

